

巻頭特集

フードデリバリーで地域飲食店を応援！

Naba Eats Delivery

昨年8月に名張市で開始したデリバリーサービス「ナバイーツ」。事業を展開する株式会社アサネットワークは、新聞販売事業やハウスクリーニングなどで培ったノウハウを新たな分野に生かしています。



配達エリアは店舗から15分圏内。温かいものを迅速に届けてくれます

「支援したい」との思いで デリバリー事業に着手

日常生活に大きな影響をもたらしている新型コロナウイルス感染症。人との接触がはばかれる中であらゆる事業に影響を及ぼしています。「苦境に陥った飲食店を救いたい」と名張商工会議所青年部でデリバリーサービスの案が浮上したのは昨年5月のこと。新聞販売事業による配送機能を持ち、地域を熟知する株式会社アサネットワークに白羽の矢が立ちました。

「よくぞうちに声をかけてくれた！」とオファーを快諾したのは、株式会社アサネットワーク代表取締役の伊集基之さん。新型コロナウイルス感染症流行による地域経済への影響に心を痛めていた伊集さんは、飲食店を応援するミニコミ誌を制作・配布するなどし、独自で地域の事業所を支えてきました。今回のオファーは、さらなる支援を考えていた矢先のことだったといいます。同社ライフサポート事業部でマネージャーを務める福森康夫さんは飲食店勤務経験者。「何か支援しなくては」と事業に賛同しました。

デリバリーサービスの展開にあたり、同社はウェブサイトの制作に着手し、商品を保管するデリバリーボックスを備えたバイク、保冷車などを整備。7月の試験運用を経て、8月に事業を始動しました。開始当初は前日までに注文しなくてはならない顧客ニーズにこたえたいと、11月からは当日注文も可能に。現在



新聞配達事業を手掛け、地域をよく知る株式会社アサネットワークスタッフが配達を担当。同社は、ナバイーツと同時に出前館事業も連携して運営しています

美味しいものを温かく 名張の出前文化を活性化

は、和食や洋食、中華、焼肉などを提供する飲食店15店舗が参加しています。「会員登録している利用者は約50人。子育て世帯や、主婦の方の家ランチが多いです。歓迎会が開催できない代わりに、オフィスの広い会議室などを使ったリッチなランチ歓迎会でも利用してくださる企業ニーズもあります」と福森さんは話します。

注文方法は、ウェブと電話の2種類。配達時間は11時～14時、17時～20時で、受取を希望する2時間前までの注文が必須です（一部、当日配達不可の店舗あり）。「サービス開始から約半年。個人からの注文ばかりを想定していましたが、オフィスや高齢

者施設からの大型注文もありました。「遠くて店に足を運べない」といった年配の方にも好評を得ています」と伊集さん。配達エリアは、参加店舗から15分圏内の市街地や住宅地。つくりたての温かい商品が食べられるだけでなく、迅速に届くため食中毒が懸念される夏場も安心です。

昨年末の新型コロナウイルス感染症再流行を機に利用者が増加するなど、注目を集める「ナバイーツ」。「配達を担う人員を増やして、エリアを拡大していきたい」と話す伊集さんは、「地域の飲食店を支えたい」「たまには家事から解放され、家族団らんを楽しんでほしい」がナバイーツのコンセプト。利用者の方と一緒に名張の飲食店を応援しながら、出前文化を広げていきたい」と先を見据えます。

運営会社 株式会社アサネットワーク

ナバイーツのウェブサイトはこちら!

住所 名張市木屋町1386-5 電話 0595-63-8939

配達時間 11時～14時、17時～20時



株式会社アサネットワーク

代表取締役

伊集基之さん(左)

ライフサポート事業部マネージャー

福森康夫さん

